



Kenya Students' Educational Scholarship (KESTES)

2017 年度年次報告書

- *KESTES Annual Report 2017* -





KESTES ケニア運営委員
委員長 坂尾 久美

ご挨拶

～～ 夢ある子供たちに、教育の機会を。～～

平素より KESTES(Kenya Students' Educational Scholarship)をご支援頂き誠にありがとうございます。

皆様の温かいご支援とご協力により、2017 年度も継続して 7 名の奨学生の支援を行うことができました。日頃のご高配に、改めて御礼申し上げます。

2017 年 8 月、ケニア大統領選挙が行われました。私たち KESTES メンバーはケニアで選挙中を過ごしましたが無事に何事もなく今に至っています。その間、情勢の関係で支援している奨学生に会いに行けなかったりと、私たちの活動に多少なりとも影響はありましたが奨学生の継続ができています。

1983 年、ケニアに派遣中の青年海外協力隊の有志によってスタートした KESTES も、お陰様で 34 年目を迎えました。今後も、私たちの活動が続けられる限り、子供たちへの支援を続けていく所存です。

今後も、皆様のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

KESTES 代表 坂尾久美(平成 28 年度 2 次隊)

目次

01.	ご挨拶	・・・	1
02.	KESTES とは	・・・	2
03.	奨学生支援～青年海外協力隊ならではの支援を目指して～	・・・	3
04.	2017 年度奨学生紹介	・・・	4
05.	活動実績	・・・	6
06.	活動実績 (日本窓口)	・・・	8
07.	運営体制	・・・	9
08.	収支報告 (2017 年度)	・・・	10
09.	ご支援いただいた皆様	・・・	11
10.	KESTES へのご支援のお願い	・・・	12

KESTES とは

Kenya Students' Educational Scholarship

青年海外協力隊在ケニア隊員有志による奨学金制度。

才能があるのに、がんばっているのに、お金がなくて学校へ行けない。

経済的理由で学業の継続が困難な状況にある優秀なケニア人生徒に対し、セカンダリースクール就学のための学費を支援しています。

組織目標

ケニアでは成績人格共に優秀であり、次世代においてケニアの貴重な人材となる可能性を秘めたものが、セカンダリースクールに通うための学費の支払いができないゆえに学業を途中で放棄するという状況が数多くみられます。そのような生徒たちを組織的・継続的に支援するために KESTES は以下のことを目的として活動しています。

「教育を通して生徒一人ひとりが夢を実現することを支え、ケニア社会のより良い発展に貢献する」

そのために以下のことに取り組んでいます。

就学支援

家庭の事情により教育の機会に恵まれない子どものセカンダリースクール就学を支援し、子どもの夢や自己実現を支える

人材育成

定期的な学校及び家庭訪問を通し、学習指導や生活面のサポートを行い、よりよい社会を作っていく優秀な人材の創出に寄与する

国際交流

日本とケニアの交流や相互理解を促進し、お互いの良いところを学びあう

広報

KESTES についての認知や理解の向上に努める

組織運営

共通の目標に向かい、メンバー一人ひとりが、何ができるのかを考え行動し、組織の円滑な運営に努める

奨学生支援 ～青年海外協力隊ならではの支援を目指して～

採用プロセス

KESTES では、年間 7 名前後の奨学生を継続的に支援していくことを目標としています。応募に当たって、奨学生は、以下の応募資格を満たすこと、隊員による推薦を受けることが求められます。推薦に当たっては、推薦者は事前に面談、家庭訪問を行い、自信を持って推薦できる生徒かどうかを評価します。推薦された生徒は、定例総会の場にて運営委員による審査が行われ、KESTES の奨学生として適当と認められた場合、採用されます。採用期間は採用された学期から年度末まで、継続する場合は再審査を受けます。

応募資格 2017 年 12 月時点

A) 進級する生徒の場合

- 推薦時に、ケニアのセカンダリースクールに所属する生徒であり、かつ直近タームの学校成績が学年で上位 20%以内であるか、またはグレード C+以上である生徒。
- 但し、直近の The Kenya National Examinations Council 公式発表の上位 100 校に入る Secondary に所属する生徒であり、かつ直近タームの学校成績が学年で上位 50%以内であれば、この限りでない。

B) 進学する生徒の場合

次年度 1 学期より、ケニアのセカンダリースクールへの進学を予定している者であり、プライマリースクール STD8 での 3 学期の学校成績が学年で上位 20%以内であるか、またはグレード C+以上、あるいは KCPE (Kenya Certificate of Primary Education) の点数が 300 点以上である者。



採用後の支援体制

採用後は採用月の学期から年度末までの学費、寮費、教材費、また必要に応じて制服代等が支給されます。KESTESの奨学金制度としての最大の特徴は、学費の支援のみを行うのではなく、各奨学生に担当者が付き Face to Faceのコミュニケーションを取り、兄弟や友のような存在となり、交流を深めている点にあります。学業に集中し、よりよい成績が修められるよう、振返りシートを用い、目標意識を持って学業に取り組むように支援しています。

2017 年度奨学生紹介 (7名)



ローズ・マイナ・オティエノ (2017年1月～支援開始)

Kaimoshi・Girl・Friends・school 1年生

現在支援しているケビン君の義理の妹。両親はなくなり、義母に育てられています。義母は現在魚を調理し市場で売る仕事をしています。そんな義母の手伝いをする優しい女の子がローズちゃんです。将来は手話通訳者になりたいという夢をもち、明るく頑張り屋さんなローズちゃんに今後期待をします。



ロナルド・カシオカ・ムトゥク (2016年1月～支援開始)

Dr. Ribeiro Parklands School 2年生

小学校8年生の1学期に突然「ネフローゼ症候群」という腎臓疾患を発症し、療養のため学校を休学せざるを得なくなりました。もともと貧しかった家庭の経済状況は治療費のために困窮し、一度は断念した進学。1年間の療養を経て、今年念願の進学を果たしました。小柄で口数の少ないカシオカ君ですが、言動の端々から芯の強さを感じる少年です。



サイラス・ムワニア・ムニャウ (2016年9月～支援開始)

Simisi Secondary School 3年生

4年前に父親を亡くし、祖母、母、6人の弟妹と暮らしています。家庭では、苦しい家計を助けようと農作業・炭焼き・水汲みを手伝い、幼い弟妹たちの面倒もみる優しいお兄ちゃん。学校では、貧しさから学費が払えず通学できない期間もありながら、入学以来 B-以上の成績をキープしている努力家です。



オニャンゴ・ジェミマ・アコス (2016年1月～支援開始)

Asumbi Girls High School 2年生

家庭の事情により、母方の祖父母に育てられてきましたが、通っていた小学校の校長先生より支援を受けながら、小学校生活8年間を通して毎日早朝から勉学に励み上位の成績を維持し続け、念願のAsumbiに入学しました。家族思いの心優しい女の子で、将来の夢はジャーナリストになり、祖父母を助けることです。



ケビン・マイナ・オティエノ (2015年1月～支援開始)

Orero Boys High School 3年生

義理の母親と孤児である義理の妹と暮らすケビンくん。静かで小さな青年で、自分についてあまり語ろうとしません。しかし、実は母親譲りのポジティブ思考で、ダンスやスポーツも好きだそう。今後は自己表現を積極的にし、将来の可能性を更に広げていけるよう応援していきます。



ネーマ・マーガレット・ケルボ (2015年9月～2017年12月支援終了) Asumbi Girls High School 4年生

父親の死後、市場で小売りをする母の収入だけでは7人の兄弟を学校に通わせる事が難しくなりました。しかし、教育の大切さを信じる父と母の信念のもと、家族一丸となって奨学金を探し、支援を受けながら、それぞれが優秀な学校で優秀な成績をおさめています。『凜としている』という言葉が似合う彼女。いつも相手の目を見て人の話をしっかり聞き、良く考えてから言葉を発してくれます。

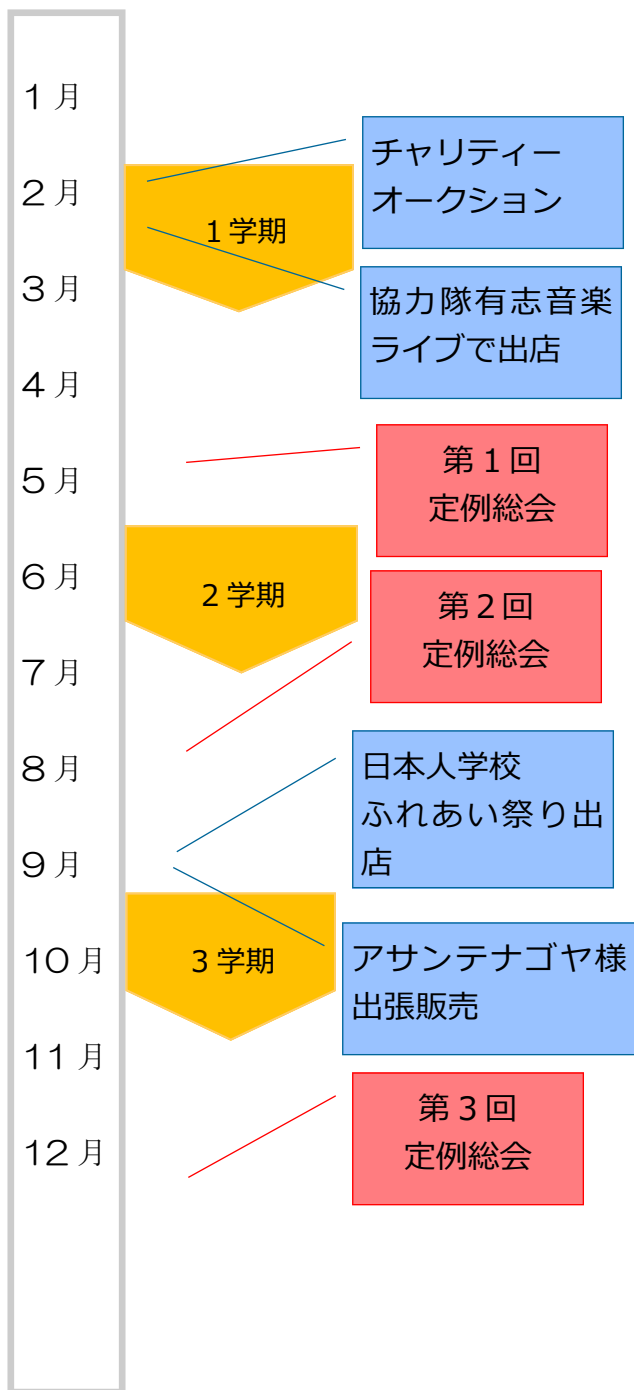


オンディエック・ラウィ・オティエノ (2014年1月～2017年12月支援終了) Mbita High school 4年生

早くに父親を病気で亡くし、女手一つで育てられたラウィくん。厳しい家庭環境にも関わらず、小学校では常に上位の成績をキープし、学校のエッセイコンテストで優勝した経験も。5人兄弟の末っ子のせいか、すこし控えめなところがありますが、その分優しい子です。将来は奨学金制度を作りたいと言っている彼。高校でもコツコツと勉強を頑張っています。



活動実績



□定例総会

2017年度第1回定例総会

開催日： 2017年4月15日
 開催場所： ボランティア連絡所
 内容： 会計報告、
 現奨学生近況報告、その他

2017年度第2回定例総会

開催日： 2017年8月12日
 開催場所： シルバースプリングスホテル
 内容： 会計報告、現奨学生近況報告、
 来年度奨学生採用枠、その他

2017年度第3回定例総会

開催日： 2018年1月6日
 開催場所： ボランティア連絡所
 内容： 会計報告、現奨学生近況報告、
 新規奨学生採用審査、その他



活動実績

● イベント

チャリティーオークション

開催日 : 2017年2月11日

開催場所 : Corat Africa

内容 : 帰国隊員寄付品の
チャリティーオークション



協力隊有志の音楽ライブ 出店

開催日 : 2017年2月18日

開催場所 : CHEKA

内容 : グッズ販売、募金、広報活動



日本人学校ふれあい祭り

開催日 : 2017年9月16日

開催場所 : ナイロビ日本人学校

内容 : グッズ販売、募金、広報活動

アサンテ・ナゴヤ様 出張販売会

開催日 : 2017年9月23日

開催場所 : ナイロビ市内某所

内容 : グッズ販売、募金、広報活動



活動実績（日本窓口）

● イベント出展（グッズ販売・募金・広報活動）

協力隊まつり

開催日：2017年4月22日

開催場所：JICA地球ひろば

アフリカ蚤の市

開催日：2017年6月28日

開催場所：RYOZAN PARK（巣鴨）

アフリカンフェスティバル

開催日：2017年8月5日～6日

開催場所：代々木公園



グローバルフェスタ2017

開催日：2017年9月30日、10月1日

開催場所：お台場センタープロムナード

● KESTES チャリティーナイト

開催日：2017年9月30日

（グローバルフェスタ1日目終了後）

ケニア隊OV、ケニア以外の隊員OV、

赴任前隊員、NGO関係者など34名が参加。

最新のケニア情報やKESTESの活動等に

ついて情報交換しました。



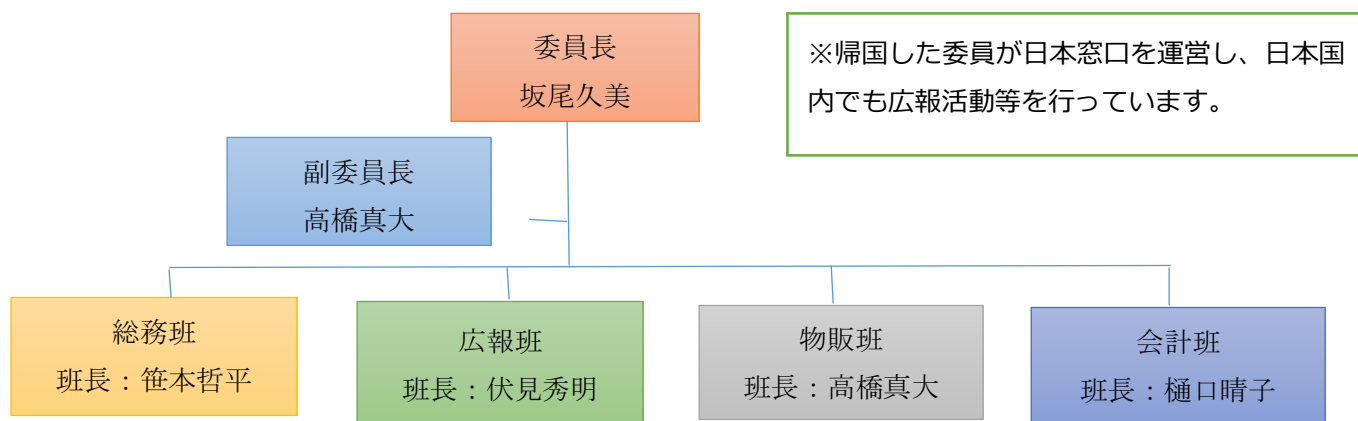
※その他、各地で開催されるイベントでケニア協力隊OVがKESTESグッズの販売・広報活動を行っています。（2017年度実績：東京・徳島・静岡）



運営体制



*2017年度12月現在



各班事業内容

会計班：予算管理、資金管理、会計監査

総務班：制度運営、奨学生採用、奨学生支援

広報班：広報誌発行、HP・Facebook管理、個人・企業サポーター管理

物販班：商品開発、販売、イベント出店

収支報告 2017年度 (ケニア)

会計期間：2017年1月3日～2018年1月5日

換算レート：1USD=100Ksh、1JPY=1Ksh

参考レート：1USD=103Ksh、1JPY=0.91Ksh (2018年1月5日)

収入の部

単位：KES

科目	実績
1. 受取会費	
年会費	10,500.00
個人・企業サポーター登録費	80,666.00
2. 受取寄付金 (募金)	211,815.50
3. 日本窓口からの定期送金 (JICA 基金含む)	420,301.00
4. 事業収益	
イベント収入	153,410.00
グッズ収入	134,066.00
5. その他収益	
利息・為替益・雑収入	20,732.70
経常収益 (A)	1,031,491.20

支出の部

単位：KES

科目	実績
1. 事業費	
奨学生学費	334,670.00
その他必要経費	110,133.00
2. 管理費	21,412.80
経常費用 (B)	466,215.80
当期経常増減額 (A-B)	565,275.40

単位:KES

前期繰越正味財産額	2,809,249.48
当期正味財産額(ケニア窓口)	565,275.40
当期正味財産額(日本窓口)	-46,694
次期繰り越し正味財産額	3,327,830.88

ご支援いただいた皆様

KESTES 個人サポーター

(以下、敬称略)

石川裕之 / 伊藤洋 / 井上顕司 / 北山敏之 / 倉科芳朗 / 小林周平 / 児玉晴夫 / 佐野景子 / 白野倫徳 / 神保孝行 / 鈴木忠博 / 関田三津子 / 高橋知也 / 田村良雄 / 中野朋儀 / 西川貴博 / 沼田光夫 / 廣瀬光子 / 深井五月 / 古谷大同 / 本田一勇 / 松村文雄 / 松本公夫 / 湊佑介 / 宮川聖史 / 山口哲也 / 横田憲治 / 横山真弓

KESTES 企業サポーター

株式会社エクシア

日清ケニア

Environmental Technology Africa Ltd.

※個人サポーター、企業サポーターのいずれも 2017 年度中に新規登録または更新のあったサポーターを記載。

KESTES へのご支援のお願い

KESTES は日本・ケニア国内の皆さまからのご寄付に支えられ、活動を展開しています。皆様からの温かいご支援とご協力、心よりお待ち申し上げます。

KESTES 個人サポーター制度

KESTES の趣旨に賛同し、活動を支援してくださる方を募集しています。

- 1口 1,000Ksh (1,000円) とし、1口以上で登録できます。

KESTES 企業サポーター制度

KESTES の主旨に賛同し、活動を継続的にバックアップしてくださる企業・団体を募集しています。

- ゴールドコース 1口 10,000Ksh
- シルバーコース 1口 3,000Ksh

ご寄付

- 銀行振込

日本からのご寄付

振込先：ゆうちょ銀行

店番：〇一九

当座預金：0750111

口座名義：KESTES

ケニアからのご寄付

振込先：CBA (Commercial Bank of Africa) Upper Hill Branch

口座番号：7920050048 (USD)、7920050035 (KSH)

口座名義：TATSURO TOMONAGA

- WEB 募金

KESTES ウェブサイト

「WEB 募金」ページ参照



Kenya Students' Educational Scholarship

✉ kesteskenya@gmail.com



Website(日本語版): <https://jocvkestes.wordpress.com/>

Facebook : <https://www.facebook.com/jocvkestes/>

<https://www.facebook.com/kestesjapan/> (日本窓口)